

令和4年度 進和万田ホーム 事業計画

基本方針

進和万田ホームは、利用される方おひとりおひとりが笑顔で通ってこられ、笑顔で過ごされ、明日また笑顔で通いたいと思われる支援を目指します。またご利用者、ご家族だけでなく、地域の方からも安心して利用できる、といわれるような総合的に利用できる福祉の拠点となります。

I. 生活介護事業

事業名	生活介護
定員	60名
障害支援区分による対象者	区分3～区分6 (50才以上の方は区分2以上)
職員配置基準	基準配置 3:1(平均障害支援区分5以上)(人員配置体制加算Ⅲ 2.5:1)
	管理者1名 サービス管理責任者1名
移行開始日	2009年6月1日

① 利用者状況

	令和3年度 3月31日現在	令和4年度 4月1日現在	備考
男子	44	44	
女子	15	15	
計	59	59	

② 利用者年齢別状況

	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	計(人)	平均年齢
男子	1	22	10	7	3	1	44	32.7
女子	0	4	5	3	2	1	15	37.6
計	1	26	15	10	5	2	59	34.0

③ 職員体制

	国 基準	短期 入所	合 計	
			常勤換算	人員数
施設長	1			1
サービス管理責任者	(1)			1(兼任)
支援員	18	2	24.1	27
看護師			1	1
事務員				3(兼任)
栄養士				1(兼任)
計	19	2	25.1	33

④ 市町村別状況

平塚市	伊勢原市	藤沢市	厚木市	秦野市	
52	1	1	1	1	
二宮町	大磯町				合計
2	1				59

II. 単独型短期入所事業

家族から離れた場所での生活体験、ご家族の急用や都合、レスパイト等に対応します。月曜日～木曜日の宿泊を原則とし、在宅障がい者の地域生活を支えます。

短期入所定員	8
--------	---

Ⅲ. 日中一時支援事業

ご家族の『あと少し』や『ちょっと休ませて』等のご要望、レスパイトにお応えし、16時以降の利用受け入れをおこなっています。朝7時からの受け入れも可能です。
(進和万田ホームの利用者以外の方は日中もご利用いただけます)。

日中一時定員	5
--------	---

Ⅳ. 重点目標

・生活のよろこび

健康と安全

アルコール消毒やゾーニングはじめ、早期のワクチン接種等、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底してまいります。年2回の健康診断(嘱託医)、各医療機関との連携を図り、人間ドック、婦人科検診をはじめ各種検診を実施し早期発見・早期治療に努めます。毎日の健康チェック(体温、血圧)を実施します。

防 災

本人防災委員とともに非常災害訓練を毎月実施し、自らを守ることの大切さを学びます。自力通園の方や、休日の単独外出に対する日ごろからの交通安全に努めます。定期的に施設内の防災見回りを実施し、非常時の食糧や資機材の備蓄にも努めます。無線機を6台配備しており、送迎時や外出時に災害が起きた場合や緊急時などに活用します。

本人自治会

ご本人方ひとりひとりが万田ホーム自治会会員です。選挙で選ばれた役員を中心に、会員全員で四季折々、季節の感じられる行事の計画、実施をします。職員はおひとりひとりが楽しめるためのお手伝いを、利用者の思いに即して最大限にさせていただきます。

生活支援

個別支援計画書に基づき支援をおこないます。ひとりひとりの充実した未来を想像しながら、夢のある個別支援計画を考えます。
ご家族と連携してご本人の将来に繋がる支援をしていきます。

・働くよろこび

現在の作業種目(機能訓練班、レザー班、陶芸班、工芸班)の充実を図るとともに、各作業種目において新しい製品の創出に注力していきます。

・ビーライトしんわとの協力体制

「放課後等デイサービスの時から知っているよ」そんな支援になっていくように、ビーライトしんわから進和学園に繋がっていく協力体制を整えます。高等部卒業後の心配を安心に代えられるように、途切れないサービスに努めます。
また、単独型短期入所を利用される方も増え、万田ホームの利用者さんや他事業所の利用者さんに関わることも良い経験になるとのお声をいただいています。



成 人 式



ハロウィンパーティー



ク リ ス マ ス 会